



赤小だより

6月号
令和5年5月31日
北区立赤羽小学校

“備えあれば憂いなし”、防災教育の大切さ

校長 山口 宗彦

4月30日(日)の赤羽馬鹿祭りでは、本校マーチングバンド「レッドウイングス」がパレードを行いました。天気予報等の関係で、当初の予定より短いコースでしたが、練習の成果を発揮し、堂々とした演奏を披露することができました。沿道から聞こえてきた声援や拍手は、奏者にとって励みになりました。改めまして、馬鹿祭り実行委員会をはじめ、関係団体や赤羽岩淵中学校、保護者・地域の皆様には本当にお世話になりました。

さて、6月17日(土)の土曜公開日(1~3校時)には、防災教育の一環で「合同防災教育授業」を実施いたします。新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、しばらく実施を見合わせていた活動ですが、今年は3年ぶりに実施することになりました。

防災教育は本来、災害発生メカニズムや対策に関する基本的知識を学び、災害から命を守ること、身近な人を助けて広く地域や社会に貢献できるようになることをねらいとしています。学校では「防災教育」という特定の教科はありませんが、様々な教科の中で防災のねらいに沿った要素を入れた学習活動が進められています。

毎月定期的に行っている避難訓練もその一つです。校庭等へ一斉に避難する際の約束は、『お・か・し・も(お：おさない か：かけない し：しゃべらない も：もどらない)』の4つです。地震・火災・水害など、様々なケースを想定して、災害に備えた訓練を実施しています。訓練での成果は日常生活でも表れているようで、放課後や休日に地震が起こった際に、「落ち着いて行動できて感心しました」という話も耳にしています。

災害は、いつ起こるかわからない、けれどもいつか起こるかもしれない、予測が難しいことです。今この一瞬が平和でも、瞬きの後には一変している可能性もあります。“備えあれば憂いなし”という言葉があるように、日頃からしっかり準備しておくことが大切です。正しい知識を身につけ、小さな備えを積み重ねることが、災害から自分の命を守ることに繋がっていきます。避難する場所や避難生活に必要なものなど、事前に準備をしておけば、いざというときに落ち着いて行動できます。

「合同防災教育授業」当日は、赤羽消防署、赤羽消防団、日本赤十字、近隣自治会や商店街、北区防災課、地域振興室、赤羽小わかば会、赤羽小おやじの会、PTA等にご協力いただき、煙ハウス体験・AED講習・起震車体験・消火器体験・応急手当の仕方等を体験します。活動を通して、様々な災害に対し、生命や身体の安全を守るために必要な知識や態度・習慣を身につけ、防災・減災への意識を少しでも高めることができると願っています。大勢の皆様のご参会を心よりお待ちしております。

6月の予定

1	木	A6	読書月間(始) 那須宿泊学習(終) ふれあい月間(始) 4組校外学習(1~3年)	17	土	D4	土曜授業日③(公開あり) 合同防災教育授業日(D4 特別時程)
2	金	A5	マーチング(5時間目)	19	月	A4	
5	月	A4	委員会活動(5時間目) 安全指導日	20	火	A6	
6	火	A6	日生劇場公演鑑賞(4年) 町探検(2年)	21	水	S5	虫歯予防集会 那須事前検診(4年)
7	水	A4	プール開き集会	22	木	A6	那須移動教室(4年)始 町探検(2年) マーチング(6時間目) 給食試食会(1年保護者)
8	木	A6	音楽鑑賞教室(6年) マーチング(6時間目)	23	金	A5	那須移動教室(4年)終
9	金	A6	全校遠足	26	月	A5	クラブ活動(6時間目)
12	月	A5	クラブ(6時間目) 水泳指導(始) Q-Uテスト(5・6年) 避難訓練	27	火	A6	社会科見学(6年)
13	火	A6	全校遠足予備日	28	水	S5	七夕集会
14	水	A4	荒川校外学習(4組) 町探検(2年) Q-Uテスト(3・4年)	29	木	A6	マーチング(6時間目)
15	木	A6	マーチング(6時間目) Q-Uテスト(1・2年)	30	金	A6	読書月間(終) ふれあい月間(終)
16	金	A4	体力テスト期間(終) 都・学力調査(4年)				

☆カウンセラー来校日☆

中川SC ⇒ 2, 16, 23, 30日

今村SC ⇒ 5, 12, 19, 26日

馬鹿祭り大成功！



4月30日（日）、『赤羽馬鹿祭り』が開催され、本校マーチングバンド「レッドウイングス」5・6年生の児童が、LaLaガーデンでパレードを行いました。当日は、地域の方々や保護者の皆様からの温かい声援を受け、子供たちは今までの練習の成果を披露することができました。パレードを終えた大きな達成感、充実した思いとともに、伝統を引き継いでいく決意を新たにしました。

ここから6年生は行事が目白押しです。子供たちが、赤羽小学校の最高学年として沢山の経験を通して、未来に向けて成長していけるよう、共に進んでいきたいと思えます。

【6年学年主任 蛭川 陽平】

カラーガードパート部長として、不安な時期が続きましたが、みんなで協力して練習をしたことで本番は大成功させることができました。アンコールをされたときにはびっくりしましたが、誰も落とさず、成功に終わってよかったです。

今まで、馬鹿まつりに参加できなかった先輩たちの気持ちを受け継いで、成功させることができ、何よりも嬉しかったです。

地域の方々や先生方、家族に支えられ成功できました。ありがとうございました。

今後、運動会に向けてより精度を高めていきたいです。

【6年1組 塩野谷 瑛介】

4月30日、4年ぶりの馬鹿祭りがありました。最初の練習の時は基本の「足」「姿勢」が出来ていなくて、音もずれていたり、休み時間や朝練習に来ている人も少なかったりする状況でしたが、2回、3回、とやっていくうちにみんなの思いが高まっていき、次々と出ていた課題も直ってきました。

本番では、今まで出た課題も全て出来ていて、とても楽しく最高の演奏ができました。馬鹿祭りが終わった時、寂しいような、ほっとしたような、感動したような不思議な気持ちになりました。先輩方の気持ちも受け継いで、今までにない最高の馬鹿祭りになりました。

【6年2組 田波 大河】

僕が赤羽馬鹿祭りでは一番がんばったことは、演技をきれいにみせることです。旗を振るときのキレや、列の前後左右との距離感を意識し、本番ではとてもよい演技をすることができました。カラーガード全体でも、列をきれいにそろえることができてよかったです。朝練習、休み時間、マーチング時間と、たくさん練習をがんばった成果を本番で出すことができて、うれしかったです。

【6年4組 齋藤 凰佑】